# 赤ちゃんの肌とスキンケア

# ◆ 赤ちゃんの肌はデリケート

赤ちゃんの肌は薄く、過敏で、とてもデリケートです。また、皮脂の分泌が 多く、汗もかきやすいため、肌が荒れやすい状態になっています。 その状態で肌をひっかくと、肌のバリアが壊れて肌荒れが起きてしまいます。 肌荒れは、さまざまなアレルギーの原因となります。

#### かゆみの悪循環













入りやすくなる





皮ふのバリアが壊れる

## ▶ スキンケアの目的

肌を清潔にし、保湿によって肌を乾燥させないようにすることで、 健康的な肌を守ることができます。



MZ0000000 (00000) IN



赤ちゃんの スキンケア

生まれてくる赤ちゃんの肌を 守るためにできること

#### 監修

熊本大学病院 小児科 教授 中村 公俊

熊本大学病院 皮膚科 教授 福島 聡

熊本県アレルギー疾患対策拠点病院の 熊本大学病院は、国立病院機構熊本医療 センター・熊本地域医療センターと連携 して活動しています。

▲あなたの心配・不安にこたえます / ② アレルギー相談室





#### ◆アレルギーポータルWebサイト

アレルギーやスキンケア に関する情報はこちらも ご覧ください。



#### ◆本冊子に関するアンケート

ご感想などをお聞かせ ください。



大塚製薬は熊本県と包括協定を締結し、県民の健康増進に関する取組みに 協力しています。





# 赤ちゃんの肌は清潔に

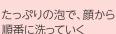
# 赤ちゃんの肌に湿疹があるときはお近くの皮ふ科・小児科の先生に早めの相談を

# ◆ からだの洗い方

石けんをよく泡立て、やさしく洗いましょう。

赤ちゃんは新陳代謝が盛んで汗っかきです。よごれやすい顔は、夜だけでなく朝も洗ってあげましょう。







首などのしわがある 部分は、しわを伸ばして 丁寧に洗う



石けんをよく洗い流し、 タオルでおさえるように 拭く

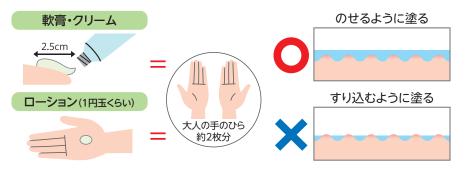


やさしく洗ってあげるんだモン

### ◆ 保湿のしかた

保湿外用薬は、人差し指の先端から第一関節までチューブから絞り出した分を、大人の手のひら約2枚分の範囲にのせるように塗ります。

特にお風呂やシャワー後は皮ふが乾燥しやすいため、保湿外用薬を塗るようにしましょう。







肌が乾燥しているときや肌にブツブツなどができているときは、 早めに病院へ行きましょう

#### 熊本県内の医療機関の検索はこちらから

・熊本県総合医療情報システム 「くまもと医療ナビ」

